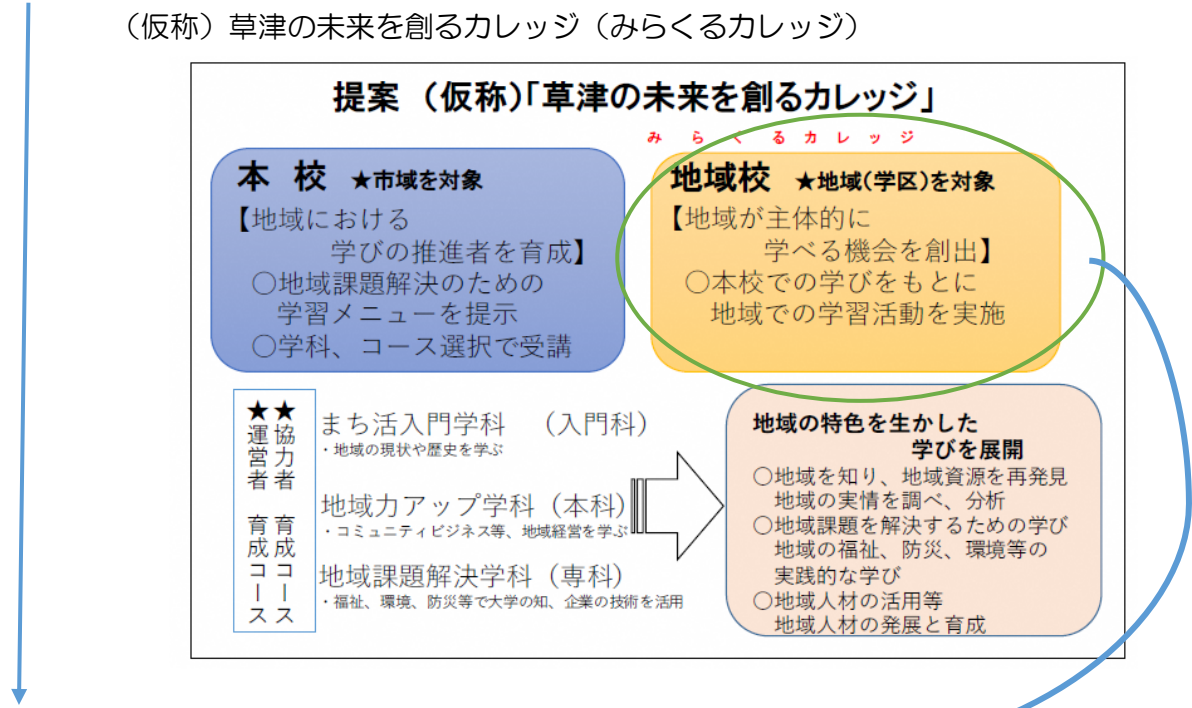


令和2・3年度社会教育委員会議テーマ案について

平成28・29年度の草津市社会教育委員会議により提案いただいた「体系的な生涯学習システムの構築～（仮称）草津の未来を創るカレッジ（みらくるカレッジ）～」の具現化のため、平成30・令和元年度の草津市教育委員会議では、パイロットモデルとして、特定の地域（老上学区）において地域校の検証を行い、一定の成果を認めている。この取り組みを取りまとめた検証報告書については、今後、他地域での取り組みにおいて活用できるよう、まちづくり協議課との連携のもと、各地域に周知を図っていくこととする。

令和2・3年度の次期社会教育委員会議では、みらくるカレッジの仕組みを活かした学びによる「人づくり」を目指し、市域全体の課題となる「子育て」を「家庭教育」の側面からアプローチし、「読書ボランティアによる子ども読書活動の推進」と、講座受講者のステップアップや活動の場等、生涯学習情報の提供を検討し、育成した読書ボランティアの地域での活動に繋げる。

H30.3 草津市社会教育委員会議提案「体系的な生涯学習システムの構築」 （仮称）草津の未来を創るカレッジ（みらくるカレッジ）



H30・R元年度社会教育委員会議 「パイロットモデル検証」
地域校の検証を行う ⇒ 一定の成果
地域課題の掘り起こし
地域での学習プロセスを形にする

「パイロットモデル検証報告書」
老上学区における課題解決型の学習を通したまちづくりの取組の検証報告書

<R2・3年度社会教育委員会議>

テーマ案：学びを通じたボランティア人材発掘・育成

～読書ボランティアによる子ども読書活動の推進と学習情報提供～

<<内容>>

①市主催「子ども読書相談人材養成講座」開催

講座内容

【子ども読書に関わる能力】（図書館司書による講座）

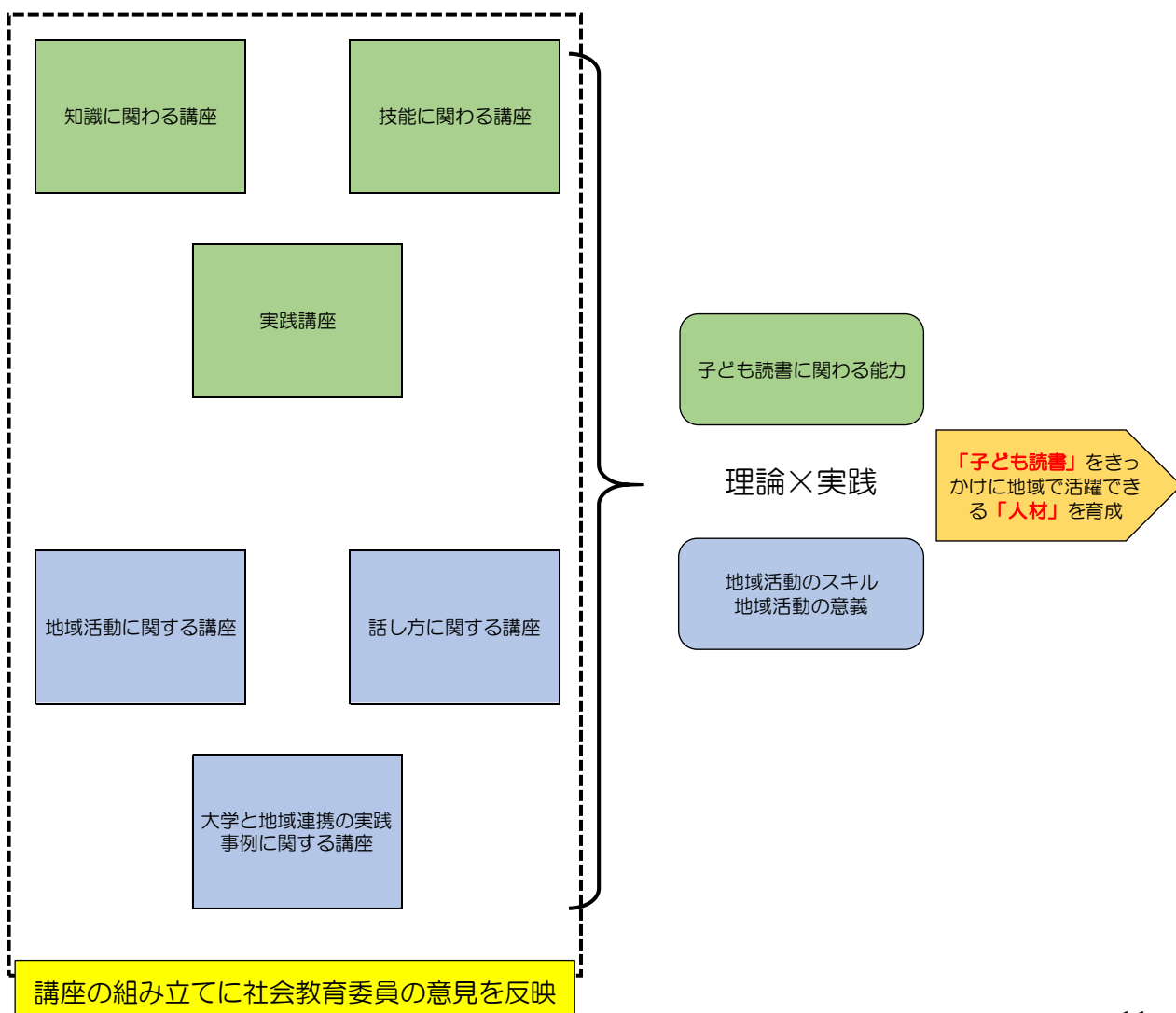
- ・子ども読書の知識に関わる講座
- ・子ども読書の技能に関わる講座
- ・読み聞かせの実践講座 ※生涯学習課の事業「絵本 de うちどくサポート広場」

1歳6か月健診時の待合で読み聞かせ

【地域活動の意義、地域活動のスキル】（外部講師による講座）

- ・【地域活動の意義】地域活動に関する講座（案）
- ・【実践事例】地域と大学の連携に関する講座（案）
- ・【地域活動のスキル】話し方講座（案）

養成講座を通じた人材育成のイメージ



②地域で子ども読書活動の推進に関わる活動への誘導

地域での活動として・・・

- ・学校図書館ボランティアに参加
- ・まちづくりセンターで読み聞かせ会を開催 etc..

誘導するために・・・

- ・各読書ボランティア団体とのマッチング
- ・まちづくりセンターとのマッチング etc..

誘導先・誘導方法に社会教育委員の意見を反映

③地域での活動

講座を受講した人が、実際に地域での様々な活動を行う。

④学習情報提供の仕組み

市内の子ども読書に関わる生涯学習情報を提供し、さらなる学びに繋げる。

学びの循環のイメージ

